令和6年度　江戸川区立瑞江第三中学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	・自ら学んで、自己を高める生徒【知性】（知） ・人を大切にして、共に生きる生徒【敬愛】（徳） ・心身が健やかで、活力のある生徒【健康】（体）		目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	・生徒の「多様性」と「一体感」を大切にすることで、すべての生徒が自分らしく育つことができる学校 ・実践力のある生徒（学び、自立、自主性、リーダーシップ、自ら行動に移す力、課題対応能力） ・教育の専門職（プロフェッション）として「自ら学び続ける教職員」となる。
前年度までの本校の現状	成果	・学び合いや一人１台端末を活用した授業の実践。	課題	・探究的な学習活動の実施。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」自己（学校）評価(A～D)		「中間」学校関係者評価(A～D)		「年度末」自己（学校）評価（A～D）		「年度末」学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				９月	２月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	○授業改善による学力向上	・『瑞三学びプロジェクト』の実施 ・協同的な学び（学び合い）の充実	・学力調査において区平均値に到達											
	○探究的な学習活動の充実	・ESDカレンダー（単元配列表）の活用 ・SDGsを活かした学習・活動	・総合的な学習の時間における探究な学習活動の取組９０％											
	○読書科の更なる充実	・探究的な事後学習の開発	・読書科における探究的な学習活動の取組９０％											
体力の向上	○健康的で活力ある生活習慣づくり	・生活改善週間の実施	・積極的に取り組んだ生徒８０％											
		・眠育、食育授業	・実生活に生かすことができる生徒８０％											
		・スポーツクラブとの連携授業	・運動、スポーツが好きな生徒９０％											
共生社会の実現に向けた教育の推進	○差別や偏見のない環境づくり	・人権課題の学習	・自分も相手も大切にする生徒９０％以上											
		・特別支援教育の推進	・週１回の特別支援委員会の開催 ・週１回SC,SSWとの連携											
不登校・いじめ対応の充実	○支える生活指導の充実	・学級経営の充実 ・ルールとリレーション（安心して生活できる場の実現）	・QU結果の全国平均値到達											
		・いじめ防止授業の開発	・いじめ認知件数、昨年比50％減											
		・別室登校への支援体制づくり	・不登校数、昨年比５０％減											

地域社会に開かれた学校（園）の実現	○学校公開の実施	・各種行事、道徳授業公開、学校公開の実施	・年３回の学校公開の実施 ・年１回の道徳授業公開											
	○PTAと生徒会共同ボランティア	・「瑞三から世界へ～１７の笑顔」プロジェクトの実施	・スナノミに苦しむ国や地域に靴を送る。（年１回）											
	○地域ボランティアへの参加	・地域行事への積極的な参加	・年３回以上											
特色ある教育の展開	○東京都体育健康教育推進校（２年目）としての取組	・生活改善週間および生活改善カードの作成	・各学期２週間の実施											
		・外部講師による「健康・生涯スポーツ」指導	・年間５回のGT授業											
		・「校歌でダンス」の実施	・全校生徒が２月までに取り組む。											